

市職員の給与や職員数などの

平成27年度釧路市における人事行政の運営等の状況について

市役所の人事行政については、公平性や透明性をより高めるために、その内容について市民の皆さんに幅広くお知らせすることとしています。

これからも引き続き皆さんからのご理解をいただきながら適正な人事行政の運営に努めていきます。



1. 職員数

平成27年4月1日の職員数は2,545人です【表1】。

また、一般の職員が適用を受ける行政職給料表の級別の標準的な職務と職員数は【表2】のとおりです。

【表1】職員数の状況

区分	年度	平成26年度	平成27年度	増減
市長部局等		1,039人	1,028人	△11人
消防本部		318人	316人	△2人
教育委員会		265人	251人	△14人
市立釧路総合病院		796人	814人	18人
上下水道部		135人	136人	1人
計		2,553人	2,545人	△8人

※職員数は一般職に属する職員です。

【表2】一般行政職員の級別職員数

区分	標準的な職務内容	職員数	構成比
1級	主事・技師	109人	11.5%
2級	主事・技師	79人	8.3%
3級	主査・主任	268人	28.2%
4級	係長・主査	193人	20.3%
5級	課長補佐	165人	17.4%
6級	課長	85人	9.0%
7級	部長・次長	50人	5.3%

※釧路市の給与条例に基づく給料表の級区分による職員数です。
※標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職務です。

2. 給与

職員の給与は、国や他の地方公共団体、民間企業などの状況を考慮し、条例で定められています。

しかしながら、厳しい財政状況であるため、平成16年度以降は基本給の独自削減（最大削減率9.0%）を実施しています。

●人件費

平成27年度普通会計決算における人件費の占める割合や職員一人当たりの1年間の給与費は【表3】【表4】のとおりです。

【表3】人件費の占める割合

区分	平成26年度	平成27年度
決算額	101,484,645千円	96,539,514千円
人件費	13,817,497千円	13,115,171千円
人件費の占める割合	13.6%	13.6%

※人件費には特別職に支給される給料、報酬等を含みます。

【表4】職員給与費の状況

職員数(A)	給与費				一人当たりの給与費(B/A)
	給料	職員手当	期末・勤勉手当	計(B)	
1,490人	(千円) 5,110,679	(千円) 957,795	(千円) 1,980,955	(千円) 8,049,429	(千円) 5,402

※職員手当には退職手当を含みません。職員数等は普通会計によるものです。

●平均給料月額等

一般職員一人当たりの諸手当を除いた平均給料額は、平成27年4月1日現在で309,637円（平均年齢42歳9カ月）です。

また、職員の初任給は【表5】のとおりです。

【表5】職員の初任給の状況

区分	初任給（ ）は国の場合	
	一般行政職	大学卒
	高校卒	141,300円 (142,100円)

●期末・勤勉手当と退職手当

期末・勤勉手当および退職手当の支給率は、【表6】のとおりです。

【表6】期末・勤勉手当および退職手当の状況

区分	期末手当		勤勉手当		
	管理職	非管理職	管理職	非管理職	
期末・勤勉手当	6月期	1.025カ月	1.225カ月	0.95カ月	0.75カ月
	12月期	1.175カ月	1.375カ月	1.05カ月	0.85カ月
	計	2.20カ月	2.60カ月	2.00カ月	1.60カ月
	加算措置	職制上の段階、職務の級等による加算措置あり			
退職手当	区分	自己都合	定年・勲奨		
	勤続20年	20.445カ月分	25.55625カ月分		
	勤続25年	29.145カ月分	34.5825カ月分		
	勤続30年	36.105カ月分	42.4125カ月分		
	最高限度	49.59カ月分	49.59カ月分		
	その他の加算措置	定年前早期退職特例加算			

●諸手当

給料以外の諸手当には次の手当があり、それぞれ支給される職員の範囲や手当の額などが定められています【表7】。

【表7】諸手当の状況

区分	内容	
扶養手当	職員の配偶者や子などが他に生計の途がなく職員が扶養している場合に支給	
住居手当	職員が住んでいる住居で家賃などの住居費を負担している場合に支給	
通勤手当	通勤のため利用している交通手段別（バス、JR、自動車等の別）に、その運賃相当額または通勤距離に応じて支給（通勤距離が片道2km以上に限る）	
管理職手当	管理または監督の地位にある職員に、その職務の特殊性に基づき支給	
寒冷地手当	基準日（11月から翌年3月までの各月初日）に在職する職員に対し、世帯等の区分に応じて支給	
特殊勤務手当	手当支給職員の平均支給年額	100,499円
	代表的な業務	ごみの処理作業、災害による緊急出勤ほか
超過勤務手当	支給総額	160,271千円（普通会計決算）
	職員の平均支給年額	107,564円（普通会計決算）